開発中

*本製品は開発中につき後日内容を変更することがあります

ウォッチドッグタイマ内蔵システムリセットIC

概要

本製品は、マイコン用に設計された、+3.3V、+5V電源電圧検出 用のウォッチドッグタイマ内蔵システムリセット回路です。

マイコンの安全性をより、高めるためにウォッチドッグタイマを外付けで接続することで一定期間内にマイコンからの信号入力(WD)がない場合、マイコンを異常と判断し、リセット信号を出力します。

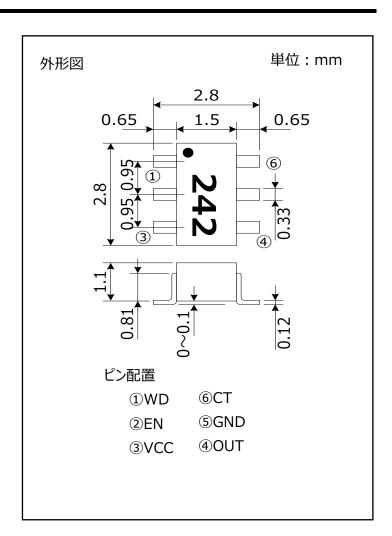
EN端子により、WDのON/OFF機能が可能であり、電源電圧を 監視する電圧検出機能は残したまま、WD機能のみ停止すること が可能です。

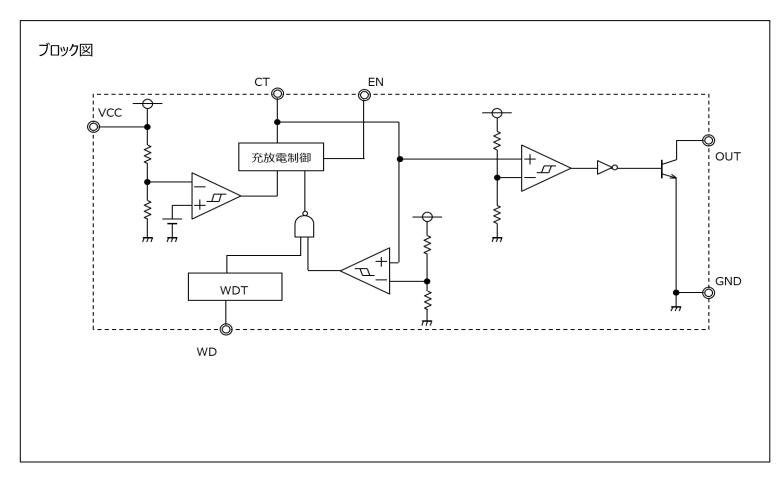
特徴

- ●パワーオンリセット機能
- ●外付け容量によりウォッチドッグ 監視時間を自由に設定可能
- ●ウォッチドッグON/OFF機能設定可能
- ●小型面実装パッケージ(SC-74;2.8mm×2.8mm)

用途

●一般電子機器のシステムリセット





開発中

*本製品は開発中につき後日内容を変更することがあります

ウォッチドッグタイマ内蔵システムリセットIC

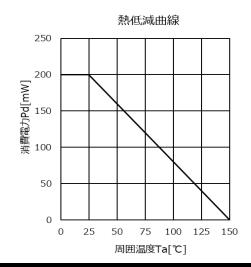
絶対最大定格(指定がない場合は、Ta=25℃)

| 記号 | 項目 | 条件 | 定格値 | 単位 |
|------|--------|----------------|---------|---------------|
| VCC | 電源電圧範囲 | | 7 | V |
| IOUT | 出力電流能力 | | 10 | mA |
| VCT | CT端子電圧 | VCC=6V | 3 | V |
| ICT | CT端子電流 | | 1 | mA |
| Pd | 内部消費電力 | | 200 | mW |
| Κθ | 熱低減率 | Ta≧25℃ | 1.6 | mW/℃ |
| Tj | 接合部温度 | | 150 | $^{\circ}$ |
| Tstg | 保存温度 | (結露なきこと) | -40~150 | $^{\circ}$ |
| Topr | 動作周囲温度 | Tjとする。(結露なきこと) | -40~150 | ${\mathbb C}$ |

電気的特性表(特に指定がない場合、VCC=5V,Ta=25℃)

| 記号 | 項目 | 条件 | 規格 | | | 単位 |
|-----------|--------------|------------|-------|-------|-------|----------|
| 心力 | | | MIN | TYP | MAX | 半仏 |
| Vcc | 動作電圧範囲 | | 1.5 | 5 | 6 | V |
| ICC1 | 回路電流1 | CT=0V | 0.5 | 1.0 | 1.5 | mA |
| ICC2 | 回路電流2 | CT=5V | 0.6 | 1.20 | 1.8 | mA |
| Vre | リセット閾値電圧 | | 2.23 | 2.35 | 2.47 | V |
| Vrhy | リセットヒステリシス電圧 | | 0.53 | 0.66 | 0.79 | \ |
| Ictsink1 | CT端子充電電流1 | CT=0V | -2.1 | -1.70 | -1.3 | uA |
| Ictsink2 | CT端子充電電流2 | CT=5V→0.5V | -22.5 | -18 | -13.5 | uA |
| Ictsourse | CT端子放電電流 | CT=5V→2V | 1.28 | 1.7 | 2.13 | uA |
| VCT1 | CT上限閾値電圧 | | 2.40 | 2.53 | 2.66 | V |
| VCT2 | CT下限閾値電圧 | | 0.93 | 0.98 | 1.03 | V |
| VWDTH | WD端子閾値電圧 | | 1.04 | 1.30 | 1.56 | ٧ |
| VENTH | EN端子閾値電圧 | | 0.96 | 1.20 | 1.44 | ٧ |
| WDP | WD端子パルス幅 | | 100.0 | - | - | ns |
| IOUT | 出力飽和電圧 | IOUT=2mA | 0.0 | 0.2 | 0.40 | V |
| VCTP | CTクランプ電圧 | | 3.06 | 3.4 | 3.74 | V |

諸特性

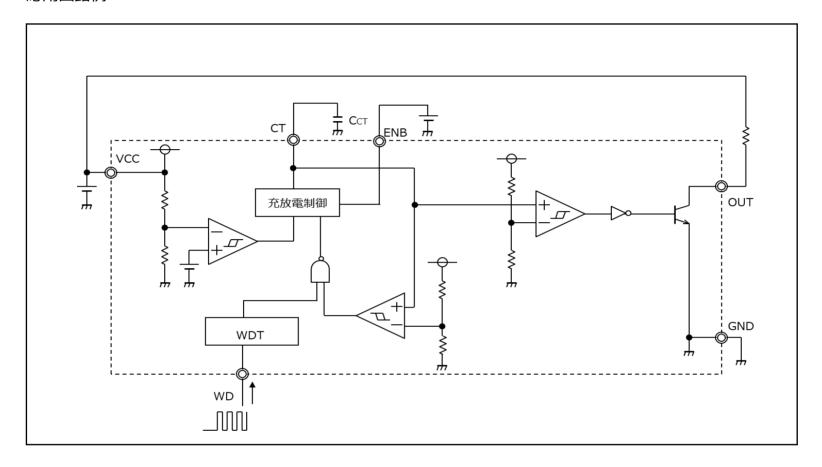


開発中

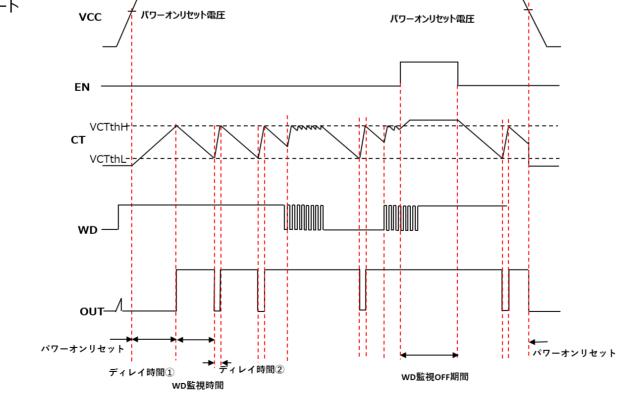
*本製品は開発中につき後日内容を変更することがあります

ウォッチドッグタイマ内蔵システムリセットIC

応用回路例



タイミングチャート



※ディレイ時間①とディレイ時間②には充電時間に約10倍の差があります。

ディレイ時間①の充電電流はIctsink1、ディレイ時間②の充電電流はIctsink2になります。

※WD監視時間の放電電流はIctsourseになります。

安全設計に関するお願い

・弊社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品は故障が発生する場合や誤動作する場合があります。弊社製品の故障または誤動作によって、結果として人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないような安全性を考慮した 冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計などの安全設計に十分ご留意ください。

本資料ご利用に際しての留意事項

- ・本資料は、お客様が用途に応じた適切なイサハヤ電子製品をご購入いただくための参考資料であり、本資料中に記載の 技術情報についてイサハヤ電子が所有する知的財産権その他の権利の実施、使用を許諾するものではありません。
- ・本資料に記載の製品データ、図、表その他応用回路例の使用に起因する損害、第三者所有の権利に対する侵害に関し、 イサハヤ電子は責任を負いません。
- ・本資料に記載の製品データ、図、表その他全ての情報は、本資料発行時点のものであり、特性改良などにより予告なしに変更することがあります。製品の購入に当たりましては、事前にイサハヤ電子へ最新の情報をご確認ください。
- ・本資料に記載された製品は、人命に関わるような状況の下で使用される機器、あるいはシステムに用いられることを目的 として設計、製造されたものではありません。本資料の製品を運輸、移動体用、医療用、航空宇宙用、原子力制御用、海底 中継機器あるいはシステムなど、特殊用途へのご利用をご検討の際には、イサハヤ電子へ御照会ください。
- ・本資料の転載、複製については、文書によるイサハヤ電子の事前の承諾が必要です。